

平成 21 年 4 月 27 日

各位

## 『 F F G 調査月報 5 月号 』 発行について

経済調査誌『 F F G 調査月報 5 月号』を 4 月 24 日（金）発行いたしましたのでお知らせいたします。

今月のメインレポートは、寄稿「九州企業のアジアビジネス動向」と産業調査「電子マネー拡大の可能性と F F G グループの取組み」の 2 本です。

なお、 F F G 調査月報は F F G 三行の営業店の窓口配置しております。

### 【メインレポート】

**寄稿** 九州企業のアジアビジネス動向 ~ アジアビジネス戦略フォーラムから  
九州大学大学院 丹羽 由一教授

昨年度から福岡銀行が九州大学経済学研究院へ設置した寄附講座（アジア財務戦略）で特任教授として教鞭をとられる丹羽先生からの連載寄稿です。2 回目の本寄稿は、昨年 11 月に九州大学と福岡銀行の主催により開催した「アジアビジネス戦略セミナー」での議論を整理して、いくつかのポイントとしてご紹介しています。

#### 当面の中国経済の見通し

足元の中国の景況感を国内の動向と海外との関わりから分析し、見通しを解説

#### 中国経済の構造問題

中国の構造問題を「人口問題」と「地域格差」から分析し、是正のための対応策を提言

#### チャイナ・プラスワンの潮流

中国を中心としたアジア戦略のポイントについて解説

#### 九州経済とアジア

九州経済の特徴を示し、今後のアジアビジネスの展開の可能性を示唆

**産業調査** 「電子マネー拡大の可能性と F F G グループの取組み」

福岡市では、昨年登場した西日本鉄道の「nimoca」に加え、今春から JR 九州の「SUGOCA」、福岡市営地下鉄の「はやかけん」が登場し、これで福岡市内の鉄道 3 社の IC カードが出揃いました。

そこで今回は、2008.8VOL.3 の調査月報（「福岡エリアにおける IC カード乗車券導入の動向」）に続き、IC カード いわゆる「電子マネー」の定義や現状を確認した上で、その可能性や導入事例、そして F F G グループとしての取組み内容についてレポートしています。

## トップに聞く

先月からリニューアルした「トップに聞く」(3行頭取の企業訪問)のコーナーです。今月はお取引企業のうち4社を訪問し、経営者の皆様から様々なお話をいただきました。

石橋 克彦 氏 (株式会社 石橋製作所 代表取締役社長)  
橋本 尚二 氏 (株式会社 村上精機工作所 代表取締役社長)  
田中 博 氏 (株式会社 マークス 代表取締役)  
濱本 浩邦 氏 (株式会社 不動技研工業 代表取締役社長)

## しーず君の研究室訪問

「熊本大学 バイオエレクトリクス研究センター・浪平隆男 准教授」

大学から生まれた研究成果(大学シーズ)も今月で4回目を迎えます。今回は、「魔法の力“パルスパワー”とその産業応用」と題しまして、様々な産業でその応用の可能性を秘めているパルスパワーについてご紹介しています(パルスパワーとは、短時間に発生する大電力のこと)。

## FFGニュース

「エコ・アクション・ポイント事業スタート」

FFGビジネスコンサルティングは、JCBと共同でEAP(エコ・アクションポイント)事業の参加企業の募集および運営を行っていくことになりました。ここで今回は、環境省が「国民参加による温暖化対策の切り札」として期待をよせている「エコ・アクションポイント」(JCBモデル事業)についてご紹介しています。

「観光都市長崎の街に虹をかける 親和銀行『アレコレカード』号」

2009年3月に「第5回長崎の街に似合うカラー電車コンテスト」の結果が発表され、親和銀行の「アレコレカード」号が「観客賞」を受賞しました。「カラー電車コンテスト」の概要と3月24日に行われた表彰式についてご紹介しています。

## 海外トピックス

「中国の景気刺激策 ~ 自動車編」

米国の販売不振の影響を受け、今年3月における中国での月間自動車販売台数が世界一になりました。中国では今年に入り「自動車産業振興計画」が発表され、次々と政策が実施されています。今月は、中国で2009年1月に発表された「購入税の減免」と3月から実施されている「汽車下郷」についてレポートしています。

<<本件に関する問い合わせ先>>

株式会社 FFGビジネスコンサルティング 企画調査部(担当)島浦、真田

電話：092-723-2576 FAX：092-761-8846